



平成 25 年 2 月 26 日

各 位

会 社 名 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
アルコニックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 正木 英逸
(コード：3036 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員 宮崎 泰
財務本部長

TEL 03-3596-7400

株式の取得（子会社化）及び中間持株会社設立に関するお知らせ

当社は平成25年2月26日開催の取締役会において、大羽精研株式会社の全株式を取得すること、及びその取得において当社100%出資の中間持株会社を設立し、同社が株式取得を行い子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 株式取得の目的

今回株式を取得する大羽精研株式会社は、愛知県豊橋市に拠点を置く産業機械用精密加工部品の製造会社であります。半導体、自動車、産業機械関連分野における製造装置部品の高精密、高精細研削加工を得意としております。特にスマートフォン、タブレット端末用表面実装機（プリント基板に電子部品を配置する装置で、チップマウンターともいう。）用吸着ノズル等のヘッド部品製造においては高い技術力と市場シェアを有しております。またミクロン単位の加工精度を出すため恒温工場化を施し、内面研削加工をはじめとした多様な研削機械を中心に豊富な生産設備を保有しているのも同社の強みであります。

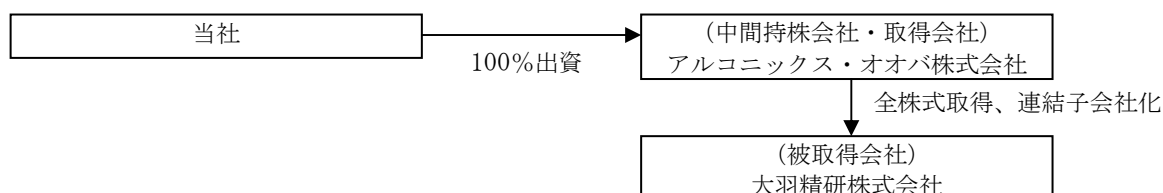
今回の同社株式取得により、当社グループは川上分野と位置付けております製造分野に厚みを持たせることが可能となり、需要先のニーズに対応可能な高い技術力を持つ人材と、多様で豊富な生産設備を獲得することができます。また同社の生産力と当社の販売力により新たな商流の創出が可能になる一方、当社の子会社である国内切削加工メーカーとのシナジーも見込まれます。この結果、川上分野、すなわち製造業への進出という新たな企業グループを目指す当社グループの連結ベースにおける企業価値向上につながるものと判断いたしました。

当社は非鉄金属専門商社としてアルミ、銅、ニッケル及びレアメタル等を中心とした非鉄金属の国内取引、輸出入及び三国間取引を推進する一方、中期経営計画に掲げる「積極的な M&A と事業投資」という成長戦略に沿って「製造業への進出」をさらに加速させ、非鉄金属専門商社の枠組みを越えた業容の拡大をさらに進めてまいります。

2. 株式取得スキームの概要等

大羽精研株式会社の株式取得においては、当社 100%出資で設立する中間持株会社であるアルコニックス・オオバ株式会社が株式を取得し、連結子会社化いたします。同社による株式取得というスキームを用いる理由は、当社財務諸表の長期的な投資勘定圧縮と資金効率向上のため、当該株式取得価額をそのまま計上することを避けるためであります。

【株式取得後の体制】



3. 設立する中間持株会社の概要

(1) 商号	アルコニックス・オオバ株式会社
(2) 代表者	代表取締役 山下 英夫
(3) 所在地	東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号
(4) 設立年月日	平成 25 年 3 月上旬
(5) 主な事業の内容	集積回路、プリント基板製造機械、産業用ロボット並びに 工作機械・部品その他の設計、製造及び販売 上記に付帯関連する一切の事業
(6) 決算期	3 月 31 日
(7) 資本金の額	30 百万円
(8) 発行予定株式総数	60,000 株 (株式不発行)
(9) 大株主構成及び所有割合	アルコニックス株式会社 100%

4. 中間持株会社が株式取得をする会社の概要 (平成 24 年 7 月 31 日現在)

(1) 商号	大羽精研株式会社
(2) 代表者	代表取締役 大羽英雄
(3) 所在地	愛知県豊橋市寺沢町字深沢 170 番地
(4) 設立年月日	昭和 48 年 4 月
(5) 主な事業の内容	半導体用表面実装機 (チップマウンター)、及び自動車、産業 機械関連製造装置用精密加工部品の製造及び販売
(6) 決算期	7 月 31 日 (注)
(7) 従業員	153 人
(8) 主な事業所	愛知県豊橋市 (本店及び生産工場)
(9) 資本金の額	30 百万円
(10) 発行予定株式総数	11,500 株
(11) 大株主構成及び所有割合	大羽英雄 71.0%、大羽良晴 20.1%、大羽氏親族 8.9%

(12) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(13) 最近事業年度における業績の動向

	平成 24 年 7 月期
売 上 高	3,718 百万円
経 常 利 益	475 百万円
当 期 純 利 益	287 百万円
総 資 産	6,222 百万円
純 資 産	3,349 百万円

(注) 株式取得後、決算期を当社と同じく 3 月 31 日に変更する予定であります。

5. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	大羽英雄、大羽良晴、及び大羽氏親族
(2) 住 所	愛知県豊橋市
(3) 上 場 会 社 と 当該個人の関係	当社と当該個人（その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。）との間には記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

6. 中間持株会社が取得する大羽精研株式会社株式の株式数及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0 株 (所有割合 0%)
- (2) 取得株式数 11,500 株 (取得価額 2,433 百万円)
- (3) 異動後の所有株式数 11,500 株 (所有割合 100%)

(注) 同社株式取得に際して外部アドバイザーは起用しておりませんので、アドバイザー費用の該当はありません。また株式取得に関するデューデリジェンス費用等については軽微であります。

7. 株式取得までの日程

- 平成 25 年 2 月 26 日 取締役会決議
(中間持株会社の設立及び大羽精研株式会社株式取得の決議)
- 平成 25 年 2 月 27 日 (予定) 株式譲渡契約書の締結
- 平成 25 年 3 月 6 日 (予定) 中間持株会社の設立
- 平成 25 年 4 月 24 日 (予定) 中間持株会社による大羽精研株式会社株式取得

8. 今期の業績見通しに与える影響について

中間持株会社の設立は平成 25 年 3 月 6 日を予定しておりますが、同社による大羽精研株式会社株式取得及び連結子会社化は平成 26 年 3 月期であることから、平成 25 年 3 月期通期連結業績への影響は軽微であります。

以 上